

# 華科醫師牙學會會報

第 16 号

発行 ■ 歯科医師石櫻会事務局 TEL 020-0837 盛岡市津志田町 2-1-70 くまがい歯科クリニック内 TEL / FAX : 019-632-1188 題字: 横澤 昭平



## 揭 載 內 容

- ・卷頭言
  - ・令和5年度総会報告
  - ・令和5年度講演会報告  
　　講演1（新44回生）  
　　岡田伸男先生
  - ・講演2（新33回生）  
　　竹田浩人先生
  - ・石櫻トピックス
  - ・役員名簿
  - ・幹事会記録
  - ・事務局からのお知らせ
  - ・編集後記

桜花爛漫の候、会員の皆様には健やかにお過ごしのことと心からお慶び申しあげます。

昨年の8月19日、ホテルメトロポリタン盛岡本館にて、石桜同窓会設立90周年記念式典・講演会・祝賀会が開催され、出席してまいりました。全国から政財界や多職種の会員、80歳を越える矍鑠とした大先輩など100名を優に越える参加者があり大層盛り上りました。改めて岩手中学・高等学校の長い歴史の重さ、人脈の深さ、裾野の広さ、そして石桜同窓会ならではの絆の強さを肌で感じ取ることができました。

記念講演会講師は、石桜の同窓生で現在岩手日報社国際部記者として活躍している菊池健生氏（新61回生：平成21年卒）。高校時代の部活は山岳部で主将も務め、数々の登山競技会で優勝して岩手高校の名を知らしめました。

地方紙記者として初めて第63次南極越冬隊に同行。昭和基地で氷点下45度の世界や風速60メートルのブリザードを体験、オーロラやペンギンの写真などを交えながら楽しく講演をすすめられました。第63次越冬隊の主な目的は世界最古となる100万年前の氷を採取し中の空気を調べること。その空気から気候変動がわかれれば「地球環境の未来を守ることにつながる」と締めくくられ万雷の拍手の中、記念講演会がお開きとなりました。

本年4月より、岩手中学・高等学校の校長先生が和田健一郎先生から、新田亮一先生に交代になりました。和田先生、これまで大変お世話になりました。本会を代表し、この紙面を借りて厚く御礼を申し上げます。

新校長の新田先生は国語の先生で、山岳部の顧問も務められ、今日の山岳部の隆盛を築かれました。自らの車で部員たちを山に連れて行き、行動を共にする熱血先生とお聞きしております。前述の菊池健生氏も先生に育てられたお一人です。

本年6月8日に開催の、本会総会・講演会後の懇親会には新田校長先生にもご出席頂けることになっております。多数のご参加をお待ちしております。



## 同窓の著者 菊池健生氏 講演会



菊池氏 著書 2023年 岩手日報社刊

## 令和5年度総会・講演会・懇親会報告

令和5年6月10日(土) ホテル・メトロポリタン盛岡本館において令和5年度歯科医師石櫻会総会・講演会・懇親会が28名の会員出席のもと開催された。総会に先立ち、ご逝去された会員の先生方のご冥福をお祈りした。

総会は中野廣一会長挨拶の後、米内正会員が議長を務め、令和4年度会務報告、会計報告、会務・会計内容が適切である旨の監査報告、会員名簿関係報告があった。続いて、令和4年度収支決算報告、令和5年度事業計画が審議され可決承認された。続いて、会長、監事の選挙が行われ、中野廣一会長および、村上修、小豆嶋正典両監事の再任が承認された。次に小山田晃先生、齋藤海先生、三善康矢先生、が新たに幹事に加わった報告があり、上原豊副会長の閉会の辞にて総会を終了した。

総会の後、新44回生の岡田伸男先生の講演「私が考える接着治療 接着歯学と歯内療法」、続いて、新33回生の竹田浩人先生の講演「骨格性の問題点を抱える症例における即時荷重の難しさ」が行われた。

講演会のあと、集合写真撮影を行い、その後、田中崇一幹事の司会のもと会員懇親会が開催された。中野廣一新会長挨拶、和田健一郎岩手中・高等学校長の来賓挨拶をいただき、横澤昭平顧問の乾杯で祝賀会に入った。恒例の会員挨拶・近況報告が楽しく行われ、最後に田中崇一先生の音頭で校歌とラグビー応援歌を全員で声高らかに齊唱し閉会となった。

その後、小山田晃幹事の計らいでディエスオーチョにて2次会が行われ、今回の講師である岡田伸男先生、竹田浩人先生を囲み深夜まで歓談し、石櫻会同窓生ならではの絆を深めるひと時を過ごした。

(波紫 修一 記)



### 講演 1

#### 『私の考える接着治療』

**岡田 伸男 先生 (新44回生)**  
滝沢市開業

本講演では、これまで私が学んだ研究成果や臨床経験をもとに「私が考える接着治療」としてご報告させていただきました。

わたくしの略歴としては、1998年岩手医科大学歯学部卒業、同大学歯学部大学院 歯科保存学第一講座（保存修復学、歯内療法学）を専攻とし入学しました。大学院では口腔生理学講座北田泰之教授、松本範夫准教授の指導の下、痛覚伝導路の研究を行い博士号過程の学位を習得しました。大学院修了後は寺田林太郎准教授の指導の下、コンポジットレジンの接着強さ、歯牙漂白の研究を行い、日本歯科保存学会をはじめとする様々な学会で研究成果発表をさせていただきました。

2010年に前任の久保田稔教授が退官され、後任の野田守教授が赴任されてからは、材料学のほか、有病者歯科治療に携わり、特に心臓血管疾患や頭頸部領域の癌患者に対する口腔管理について学び、多くの知識を得ることができました。

近年メタルフリー化が進み、接着材料は大きく進歩しました。歯質（エナメル質、象牙質）をはじめ、金属、セラミック、に対する接着のいろいろな方法が現在行われております。

歯質は、エナメル質と象牙質があり、エナメル質には、リン酸などの産によって機械的嵌合力、接着面積の増大、歯質の極性改善によって接着し、象牙質においては、コラーゲン線維が存在するためにこれをを利用して樹脂含浸層を作成して接着する

ことになります。臨床においては、同一処理で行うことが多く、できればエナメル質には、パーシャルエッチングを行った方が良いと思われます。

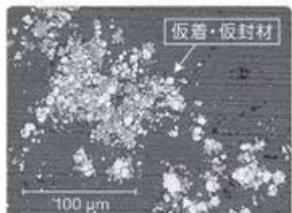
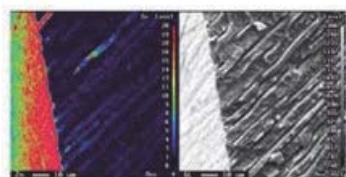
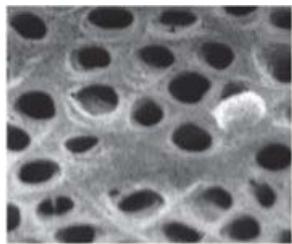
接着性モノマーは、各種被着面と化学的に結合できる官能基を有するモノマーで、接着性モノマーの基本構造は重合基、疎水基、官能基の3つ分けられます重合基はレジン同士で重合し、官能基は、被着面にくっつく事となります。カルボン酸系接着性モノマーとリン酸エステル系接着性モノマーがありますが、現在は、接着剤に対して、多数のモノマーを使用していることが多いようです。

金属に対しては、メタルプライマー（硫黄系接着性モノマー）を使用することで、強固な接着をします。卑金属とジルコニアは、表面が酸化しやすく不動態被膜を形成するので無処理でも接着することができます。しかしながらこちらに関してもメタルプライマー、ジルコニアプライマーを使用した方が良いと考えられます。同様にセラミックプライマーもセラミックに使用してください。

まとめとして歯質に対しては、4META,MDPのような接着性モノマー処理

セラミックには、 $\gamma$ -MPTSなどのシランカップリング処理を貴金属には、メタルプライマー処理卑金属には、無処理か接着プライマー処理をおこなってください。各種被着面に対する接着力を上げるには、それに対応した処理が必要ということをご報告させていただきました。

今回、歯科医師石櫻会学術講演会の貴重な発表の場を頂きましたこと大変感謝しております。真摯な姿勢で講演内容を聞いてくださった歯科医師石櫻会の先生方におかれましても、改めてお礼申し上げます。



岡田伸男 先生 講演画像



## 講演2

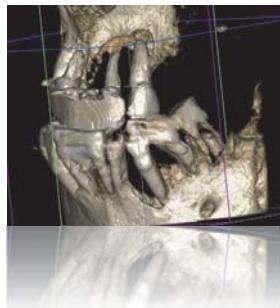
### 『骨格性の問題点を抱える症例における即時荷重の難しさ』

竹田 浩人 先生 (新33回生)  
秋田県大仙市開業

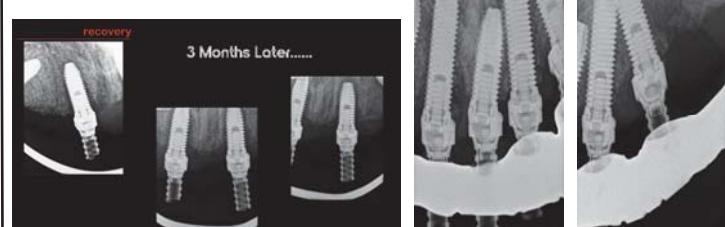
私は、岩手高校学校を新33回生として卒業し、岩手医科大学歯学部を経て、1998年に秋田県大仙市にタケダ歯科クリニックを開業致しました。本講演では、これまで私が行ってきたインプラント治療の中から、「骨格性の問題点を抱える症例における即時荷重の難しさ」と題して、「開業当初から来院されている方のリカバリー」、「骨格性III級の上下フルマウスインプラント」を2症例、「治療期間が限定された中での審美インプラント」「咬合崩壊に対して上顎ブリッジ・下顎All on 4での治療」の即時荷重を行なった症例と近年のインプラントについて述べさせて頂きました。

患者様は今日より明日がよくなる治療を求めて来院します。それに対し、医者は口を診ない、歯医者は口しか診ない、介護は口まで診ない、それではQOLの向上は望めません。抜歯即時荷重は、患者様の口腔内を劇的に変える事が可能であり、QOLの向上にとても有用であると考えました。しかし、患者様の口腔内の状況、骨格の問題、患者様の要望等により難易度が劇的に変化する手技でもあります。

当院ではAll on 4コンセプトに基づいた全額の即時荷重インプラントによる治療を数多くこなしてきたが、治療期間中にトラブルが生じているケースの多くは、骨格性III級の咬合の場合である。



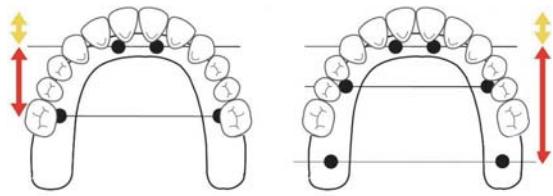
骨格性III級の1つの症例では、従来同様4本のインプラントを埋入していましたが、4本だと変則的な咬合力を支えきることが出来ずロストしてしまいました。そこで、前方のインプラントの本数を増やし、APスプレッドを多くするために上顎結節への埋入を試みたところ、安定させる事が可能となりました。骨格性III級においては、多めの埋入や追加埋入、再埋入を事前に治療計画に組み込む事が有効であると考えます。



また、同様の症例では、残存歯全てが咬合性外傷によりM2～3であったため、本人の強い希望により抜歯、反対咬合に対するOne Dayインプラント治療を行いました。抜歯即時荷重を行い、術後当日にファーストプロビジョナルレストレーションをセットしました。咬合力が強いため最終補綴物には、上下ジルコニアフルブリッジを使用しています。



上顎右側3, 4, 5と下顎左側3, 4, 5の側方運動路を重視したグループファンクションの咬合様式を与えた、A-PスプレッドがAll on 4における最重要事項としてあげられると考えます。(A=Anterior 前方 P=Posterior 後方)



歯列弓の最遠位のインプラント2本を繋いだ線から、最前部のインプラントまでの距離であるAPスプレッドを長く設計する事、カンチレバーまでの距離がAPスプレッドの1.5倍を超えると予想される場合には患者様の要望にもよりますが、Ⅲ級咬合で補綴物を作成する事が長期予後の安定のキーポイントと考えいたします。



当院における埋入ポジションと上部構造との位置関係の指針は図の通りとしています。下顎に関しては、後方カンチレバーは約2歯分までとしています。最終補綴は3,4,5のグループファンクションとし、側方運動時には臼歯が離開するのが望ましいと考え、当院ならではのサンクチュアリとしています。

Dr Bränemarkにより、オッセオインテグレーションの概念が明確となり、チタンによる歯根タイプのインプラントが普及して60年以上が過ぎ、デンタルインプラントの発展は近代歯科学の中でも目まぐるしいものがあります。加えて、現在のインプラント治療は、ブリッジ、義歯と並び欠損補綴の選択肢として広く普及しており、インプラント治療を希望する患者も少なくありません。一方で、インプラント治療に関するトラブルも増加してきていますことは事実であり、当院においても、長期経過によりインプラント周囲炎の発症あるいは、残存歯の喪失に伴う追加埋入から上部構造の再作製といったリカバリーケースを少なからず経験しております。また、患者のニーズも部分埋入のみならず、全顎的なインプラント症例や即時荷重を希望される場合もあり、技術だけでなく経験や諸先輩方からのアドバイス・症例の見学などで日々研鑽を積まなければ成功に導けないと考えています。

今回、歯科医師石櫻会学術講演会における発表の場を頂き、大変感謝しております。真摯に傾聴して下さった、歯科医師石櫻会の先生方に改めてお礼申し上げます。

## 令和5年度総会・講演会・懇親会 参加者のご紹介



3列左から：斎藤 海、岡村賢治、徳富文彬、波紫修一、上原 豊、青木修治、宍戸 誉、大久保卓也

2列左から：田中崇一、三善康矢、小山田 晃、武田秀雄、西郷史郎、村上 修、野館孝之、赤坂俊彦

前列左から：小豆嶋正典、米内 正、笠原一臣、岡田伸男、竹田浩人、中野廣一、和田健一郎、横澤昭平、田中健一、小山田榮二、渡辺充泰（敬称略）

### 石櫻トピックス

柔軟で力強いヴォーカルと高い評価を得ているテノール歌手、柴田泰孝氏は、岩手高校出身（新52回生：平成12年卒業）。洗足学園音楽学部声



学部声楽家卒業後、8年間、イタリア・ミラノへ留学。帰国後は、日伊国交150周年記念イベントのゲスト出演や岩手国体で復興支援ソングを歌唱。5枚のソロCDをリリース。最近は音楽のみならず、映画やCM等、幅広く活躍している。異才の石櫻同窓生に心からエールを贈りたい。（中野廣一 記）

### 役員名簿

(任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日)

会長 中野廣一

副会長 赤坂俊彦（会計兼任）、上原 豊（学術兼任）

幹事長 西郷史郎（広報兼任）

幹事

学術 青木修治、上原 豊、岡田伸男

会計 赤坂俊彦

庶務 熊谷哲也、大久保卓也、小山田晃

名簿 波紫修一、高橋賢司、岡田伸男（学術兼任）

記録 亀田幸宏

広報 関 克典、西郷史郎、田中崇一

地区 道又 元、佐々木正博

学内 斎藤 海、三善康矢

監事 村上 修、小豆嶋正典

顧問 岡田宗二、横澤昭平、山田康平

田中健一、小山田榮二

（敬称略）

**幹事会記録(抜粋)****令和5年度第1回幹事会**

日 時：令和5年6月3日(土) 19:00～ (GIN蔵)  
 出席者：中野廣一、赤坂俊彦、西郷史郎幹事長、関克典、  
 亀田幸宏、熊谷哲也、波紫修一、高橋賢司、大久保卓也、岡田伸男、  
 田中崇一、小山田晃、齋藤海、三善康矢の各幹事、村上修監事、田  
 中健一顧問

**1. 報告事項**

- (1) 事業報告(令和5年3月10日～6月3日)  
 3月10日 令和4年度第1回幹事会(ホテル・メトロポリタン本館会議室)。4月25日 第15号会報・講演会案内等発送(118件)。6月3日 令和5年度第1回幹事会(於:GIN蔵)
- (2) 会計報告(令和5年度会計収支中間報告)承認
- (3) 会員名簿報告第
- (4) その他

会長・監事の立候補に関する報告

**2. 審議事項**

- (1) 令和5年度総会、講演会(6月10日(土))に関する件  
 I. 総会 17:00～17:30  
 II. 講演会 17:30～19:30  
 講演1「私が考える接着治療 接着歯学と歯内療法」  
 岡田伸男 先生(新44回生)  
 講演2「骨格性の問題を抱える症例における即時過重の難しさ」  
 竹田浩人 先生(新33回生)  
 III. 懇親会 17:30～21:00
- (2) 令和6年度総会、講演会等に関する件  
 令和6年6月8日(土)(ホテルメトロポリタン盛岡本館)  
 講師:未定
- (3) 令和7年度総会、講演会等に関する件  
 令和7年6月14日(土)(ホテルメトロポリタン盛岡本館)  
 内部講師:関 克典先生(新34回生)  
 外部講師:岩手医大歯学部歯科補綴学分野教授
- (4) 令和8年度総会、講演会等に関する件  
 令和8年6月13日(土)(ホテルメトロポリタン盛岡本館)  
 講師:未定

**令和5年度第2回幹事会**

日 時：令和5年3月8日(金) 19:30～ (味勢)  
 出席者：中野廣一、西郷史郎幹事長、亀田幸宏、青木修治、波  
 紫修一、小山田晃、宍戸誉の各幹事、小豆嶋正典監事、田中健一、  
 小山田榮二の両顧問

**1. 報告事項**

- (1) 事業報告・計報(令和5年3月10日～令和6年3月8日)  
 令和5年3月10日 令和4年度第1回幹事会(ホテル・メトロポリタン本館会議室)。4月25日 第15号会報・講演会案内等発送(118件)。6月3日 令和5年度第2回幹事会(於:GIN蔵)。7月26日 岡村悟先生(新26回生)ご逝去。8月19日 石櫻同窓会設立90周年記念式典・記念講演会・祝賀会開催(ホテルメトロポリタン盛岡本館) 本会からの寄付100,000円(内訳:広告;50,000円、寄付;50,000円)。9月14日 石櫻同窓会設立90周年記念誌への本会紹介寄稿依頼(会長執筆)。11月2日 土井尻康浩先生(新34回生)御母堂様ご逝去。
- 令和6年2月26日 熊谷哲也先生(新40回生)御母堂様ご逝去。3月8日 令和5年度第2回幹事会(味勢)

**(2) 会計報告**

- ① 令和5年度会計中間報告、会費納入状況等

〈収入〉 収入合計 436,018円 内訳: 総会当日会費 6,000円×26、年会費 275,000円(年会費 5,000円×55)、雑収入 5,000円(和田校長)。  
 〈支出〉 支出合計 423,144円 内訳: 総会・講演会・懇親会 255,760円、講師謝礼 40,000円、車代(和田校長) 10,000円、資料作成費・送料、雑費 73,344円、自動振替手数料 7,040円、香典 10,000円、生花 27,000円。

〈収支〉 過年度繰越金合計 1,386,744円、令和5年度繰越金 12,874円、繰越金合計 1,399,648円。

**(3) 第16号会報関連報告**

令和6年4月上旬に印刷所に入稿し、4月中に発送予定(同封:会長挨拶文、令和6年度総会・講演会案内、活動報告・事業計画書、収支決算書、監査報告書、年会費納入願い)

**(4) 会員名簿関連報告**

令和5年度以降の名簿変更項目について、昨年度(令和4年)発行(114件送付)、次回名簿は令和8年を予定。

**2. 審議事項****(1) 令和6年度総会、講演会等に関する件**

令和6年6月8日(土)(ホテルメトロポリタン盛岡本館)

講演1 関 克典 先生(新34回生)

講演2 中野廣一 先生(新22回生)

**(2) 令和6年度事業計画**

① 総会開催(2024年6月8日(土))(ホテルメトロポリタン盛岡本館)、② 学術講演会開催(総会開催時)、③ 会員懇親会開催(総会開催時・岩手中・高等学校 校長就任祝賀会併催予定)、④ 会報発行(第17号 2025年4月発行予定)、⑤ 会議開催(幹事会2回)、⑥ その他(石櫻会同窓会への事業協力等)

**(3) 令和7年度総会、講演会等に関する件**

令和7年6月14日(土)(ホテルメトロポリタン盛岡本館)

講師:未定

**(4) 令和8年度総会、講演会等に関する件**

令和8年6月13日(土)(ホテルメトロポリタン盛岡本館)

講師:未定

**3. その他**

次回役員会(令和6年度第1回幹事会)、令和6年5月下旬に開催予定

**事務局からのお知らせ****会計からのお願い**

年会費のご納入が未だでございましたら、下記口座へ5,000円のお振込をお願いいたします。銀行口座からの自動振替制度のご利用が便利です。事務業務も大変簡素化され助かりますので、お手続きをよろしくお願いいたします。

**■ 「銀行振込み口座」****東北銀行 大通支店(支店コード103)**

(普通) 3162801 歯科医師石櫻会 会計 赤坂俊彦

■ 「口座振替依頼書」のお手続きの問合せ・送付先  
 〒020-0016 盛岡市名須川町29-2 赤坂病院歯科  
 歯科医師石櫻会 会計 赤坂俊彦 宛

TEL: 019-624-1225 FAX: 019-623-1825

**■ みなさまの声をお寄せ下さい**

本会についてのご意見、ご要望、会員名簿のご訂正や名簿に掲載されていない岩手中高卒の歯科医師情報、会員のお悔やみ情報などがありましたら事務局までお知らせください。

**歯科医師石櫻会事務局**

〒020-0837 盛岡市津志田町2-1-70

くまがい歯科クリニック内

TEL / FAX: 019-632-1188

E-mail:tetsu-tetsu@wish.ocn.ne.jp

**編集後記**

令和5年度は4年ぶりに総会・講演会・懇親会を実開催することができました。多くの石櫻の先生方とお会いできましたことに喜びを感じております。令和6年度におきましても、多くの先生方との再会を役員一同、楽しみにしております。

(西郷史郎 記)



## 校訓（三綱領）

養正 重暉 積慶

## 校歌

作詞 土井 晚翠  
作曲 山田 耕筰

一、旭日<sup>あさひ</sup>に<sup>そのめ</sup>おう桜花<sup>さくらばな</sup>

其芽<sup>そのめ</sup>大地<sup>だいち</sup>の深き<sup>ふか</sup>より  
出でて貫く花崗石<sup>みかけいし</sup>

郷<sup>さと</sup>の名所<sup>などころ</sup>青春<sup>せいしゅん</sup>の

意氣<sup>いき</sup>をかたどるうれしさよ

二、見よ金剛<sup>こんごう</sup>の不壞<sup>ふえ</sup>の念

神と祖国と人道の

三つに仕えて怠らず

日々につとめて光榮<sup>こうえい</sup>を

期する一団若き友

三、大沢川原もとをおく

わが中学の同じ窓  
希望<sup>のぞみ</sup>の光身に浴びて

心ひとしくすこやかに

高き遠きにあこがるる

四、無言のさとし朝夕に

七千尺の岩手山<sup>いわてやま</sup>

北上川の八十里

友よ心の目にも見て  
いざ向上の道踏まん